

見本

第9号様式（第12条関係）

※記入しない

年 月 日

北 区 長 殿

住所又は所在地 〒114-8503 北区王子 1-11-1

事業者名又は団体名 北区郷土歴史研究会

代表者役職・氏名 会長 北区 太郎

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業実績報告書

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業助成を受けた事業が終了しましたので、報告します。

記

1 助成対象事業名 渋沢栄一入門講座

2 収支報告書上の助成金額

金 300,000 円

※実績金額を記入する。

3 助成対象事業区分 渋沢翁顕彰事業
 渋沢翁関連商品等開発事業

4 添付書類

(1) 事業実施内容報告書（第10号様式）

(2) 事業収支報告書（第11号様式）

(3) その他事業の内容及び成果を示す資料、領収書

見 本

第10号様式（第12条関係）

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業実施内容報告書

団体名	北区郷土歴史研究会		
1 事業名	渋沢栄一入門講座		
2 事業の目的	渋沢栄一の入門講座として小中学生を対象とした講義をし、地元の偉人について学習し、渋沢栄一が暮らした街・北区の魅力を再認識してもらうことを目的とする。		
3 事業の日程	令和6年11月10日（日）		
4 事業の概要	渋沢翁顕彰事業	(1)実施場所 北区●●文化センター (北区●●1-1-1)	
		(2)参加者数 25名	
		(3)内容 第1部 渋沢栄一の生涯 ～休憩～ 第2部 渋沢栄一と北区	
		(4)方法(実施体制、PR方法等) 外部から講師を招き、講義形式にて実施。 講義は、撮影しYoutubeにもアップした	
	渋沢翁関連商品等開発事業	(1)制作物品名	
		(2)制作個数	
		(3)販売・頒布場所	
		(4)販売・頒布数(見込みの場合はその数)	
5 事業を振り返って	(1)事業目標の達成度	目標どおり達成した。	
	(2)その他(良かった点、反省点など)	新型コロナウイルス対策のため、参加人数を絞った。	
6 事業の次年度以降の取組予定や方法	多くの人数を集めることが困難な状況にあるため、ネット配信などの取組みにも挑戦してみたい。		

見 本

第11号様式（第12条関係）

東京北区渋沢栄一プロジェクト推進事業収支報告書

団体名	北区郷土歴史研究会
-----	-----------

〈収 入〉

項 目	金額（円）	内 訳
自己資金	41,000 円	不足分
事業に伴い一般参加者から徴収した額	40,000 円	1000 円×40 人
渋沢栄一プロジェクト推進事業助成金	300,000 円	
その他の資金		
合 計（A）	381,000 円	

〈支 出〉

項 目	金額（円）	内 訳	
助成対象経費の内訳	報償費	100,000 円	講師（2 人）・教材制作謝礼
	保険料		
	需用費	110,000 円	チラシ・教材の印刷製本 会場のコロナ対策備品
	役務費	10,000 円	郵送代
	委託料		
	使用料及び賃借料	90,000 円	会場使用料・プロジェクトリース
	知的所有権に関する経費		
	旅費		
	その他の経費		
小 計：①	310,000 円		
助成対象外となる経費の内訳	撮影用カメラ・三脚の購入	50,000 円	
	消費税	21,000 円	
	小 計：②	71,000 円	
合 計（B）：①+②	381,000 円		

〈残余金〉

項 目	金額（円）	備 考
残 余 金（A - B = C）	0 円	